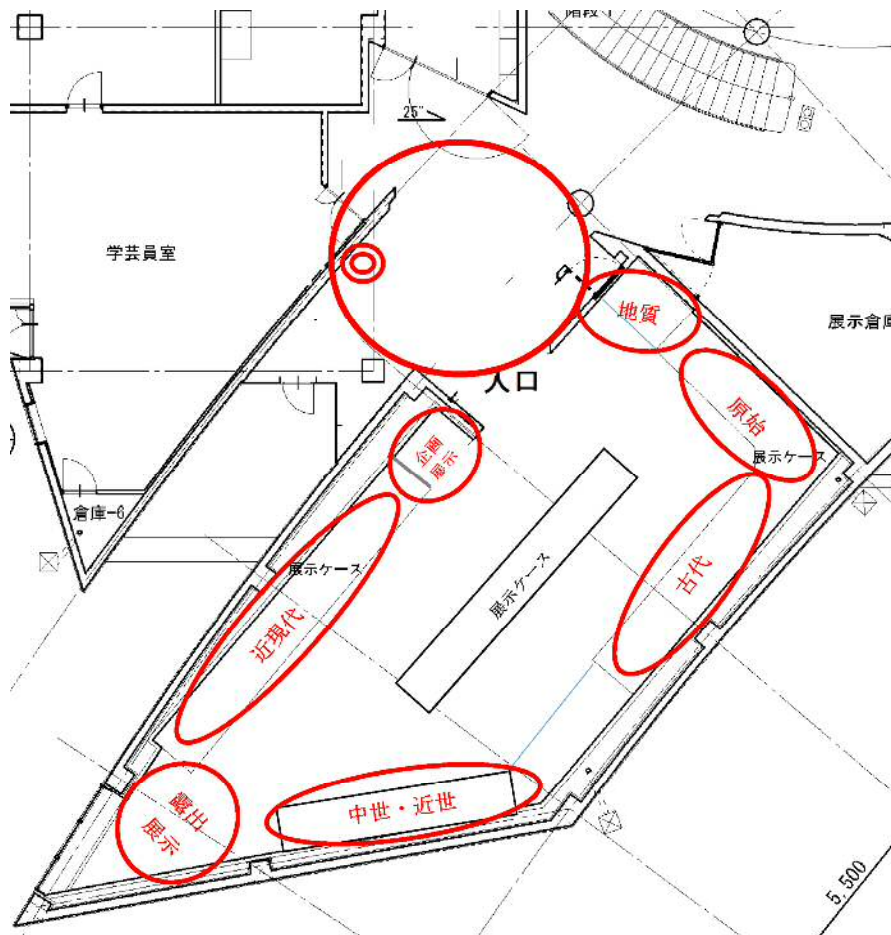


歴史資料展示室整備（予定）について

- 1 整備時期 令和4年7月頃～令和5年3月（休館期間中に整備作業予定）
- 2 コンセプト 歴史資料展示室の『常設展示』化
- 3 理由（経緯） 市指定文化財等を常設展示し「いつ行っても見られる」状態にすることで、「芦屋の歴史を学ぶ場」としての役割に重点を置き、小学校との教育面でより充実した連携を目指します。
- 4 具体的な変更内容（案）
 - (1) 歴史資料展示室の常設展示化（市指定文化財を含めた常設展示）
 - (2) 一部、時期によって展示替えを行う特設コーナーの設置
 - (3) ディスプレイによる動画コンテンツの新設
 - (4) 小学生（中・高学年）にもわかりやすい解説文等の工夫



- 1) 露出展示コーナー … 新たに展示スペースを整理し、露出展示可能な資料を展示
- 2) 企画展示コーナー … 一部展示替えを基本とするスペースを設け、企画展示する
※展示ストーリーの中では馴染まないが紹介したい資料など
- 3) 展示室中央ケース … 各時代を補完する形で資料展示を検討
- 4) ◎の位置 … 動画コンテンツ用モニターを新設 ※その他1か所程度を検討
- 5) ○の周辺 … 歴史資料の展示を検討
- 6) その他 … 屋外に陳列しても劣化しないものを陳列 ※刻印石や石塔など